

超解像顕微鏡のご案内

スピニングディスク型共焦点超解像顕微鏡SpinSR10を展示します。

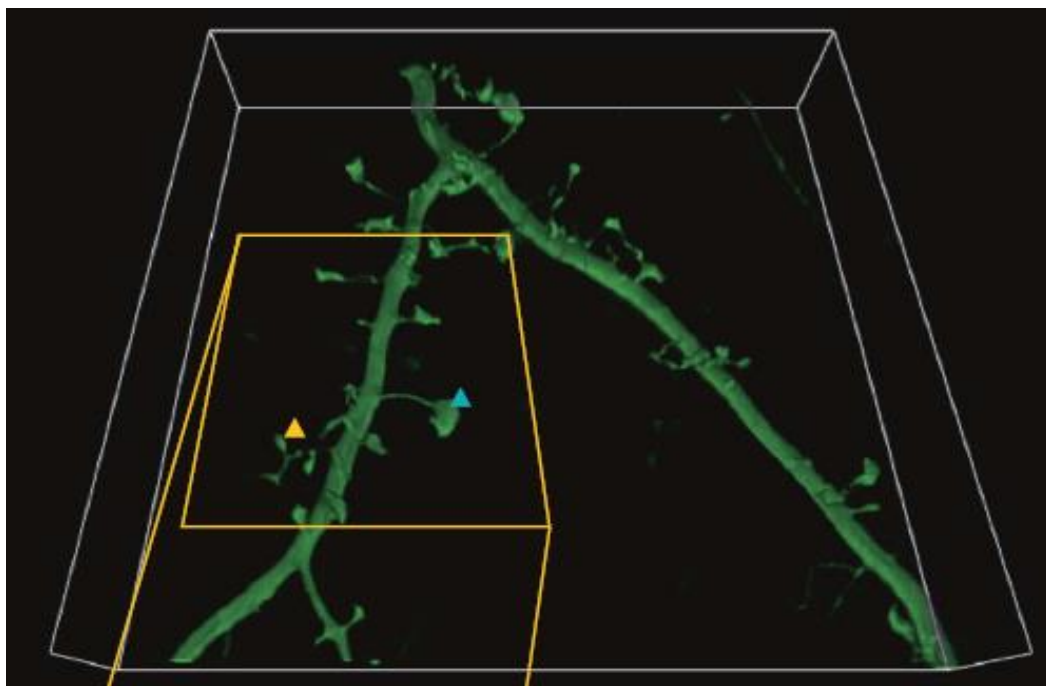
場所：MDタワー23階 S2361 実験室2

期間：2022年12月19日(月)～23日(金) 10:00-17:00

*23日のみ13:00までとなります。

サンプルをお持ちいただければ、デモンストレーションも可能でございます。
ご参加希望の方は、お名前とラボ名を添えて下記のまでお問い合わせください。

株式会社エビデント 播磨屋亨 : ryo.harimaya@evidentscientific.com



神経細胞の3次元タイムラプス

標本作製、画像の取得・提供にご協力賜りました先生：
東京大学 大学院薬学系研究科 薬品作用学教室 池谷 裕二 先生

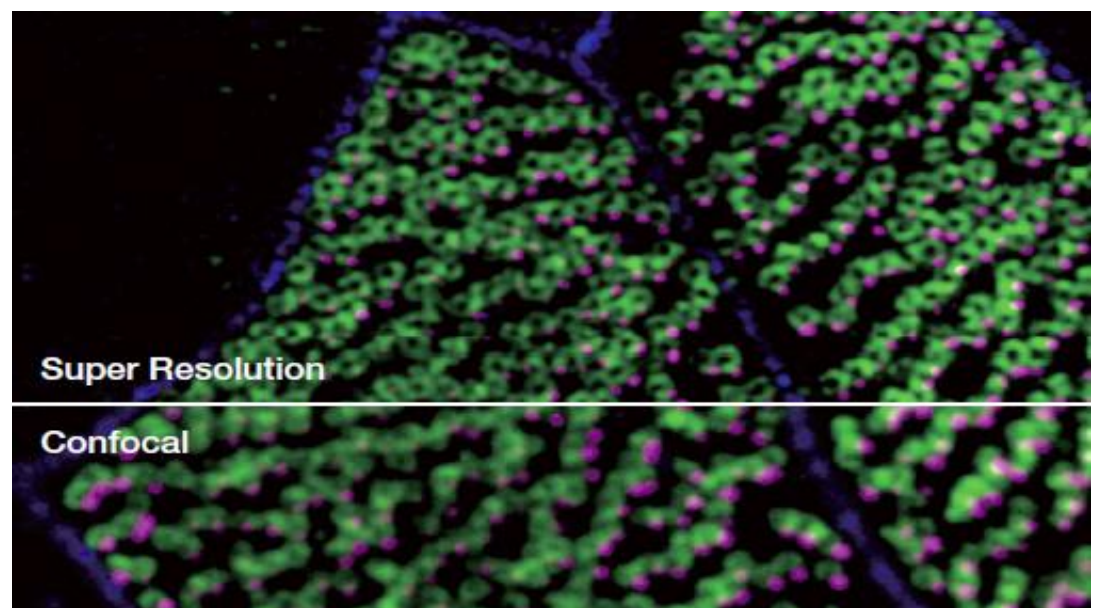
視野周辺まで均一な画像性能

中間変倍ユニットによって、共焦点モードと超解像モードを切り替えることができます。

オリンパス専用の中間変倍ユニットは、超解像用対物レンズの性能を最大限発揮させる基本光学設計、倒立型顕微鏡IX83P2ZFに最適なテレセントリック光学系を搭載しています。これにより、視野周辺まで均一な画像性能を得ることができます。



電動変倍ユニット



気管上皮初代培養細胞

標本作製、画像の取得・提供にご協力賜りました先生：
大阪大学大学院 生命機能研究科・医学系研究科
加納 初穂 先生、Elisa Herawati 先生、月田 早智子 先生



装置概要

超解像顕微鏡は、これまでの光学顕微鏡の回折限界を超えた高分解能を実現することで、細胞内の構造、現象をさらに細かく見ることを可能にします。SpinSR10は、スピニングディスク型共焦点レーザー顕微鏡と専用に最適化した光学系、及びエビデント独自の超解像アルゴリズムにより水平分解能120nmを実現した超解像イメージングシステムになります。

担当者おすすめポイント

- ✓ 明るい！SORAディスク組み合わせにて従来の最大5倍の明るさ！
- ✓ 速い！最速5msecで撮影できる超高速撮影！
- ✓ 精確！X Line高性能対物レンズで、画像周辺までフラットで明るく撮影可能！
- ✓ 深い！シリコンオイル浸対物レンズで、組織や細胞塊の深部構造を撮影可能！